

<NEWS RELEASE>

報道関係各位

2022年9月2日

GINZA SIXリテールマネジメント株式会社

<GINZA SIX 中央吹き抜け新作アート>

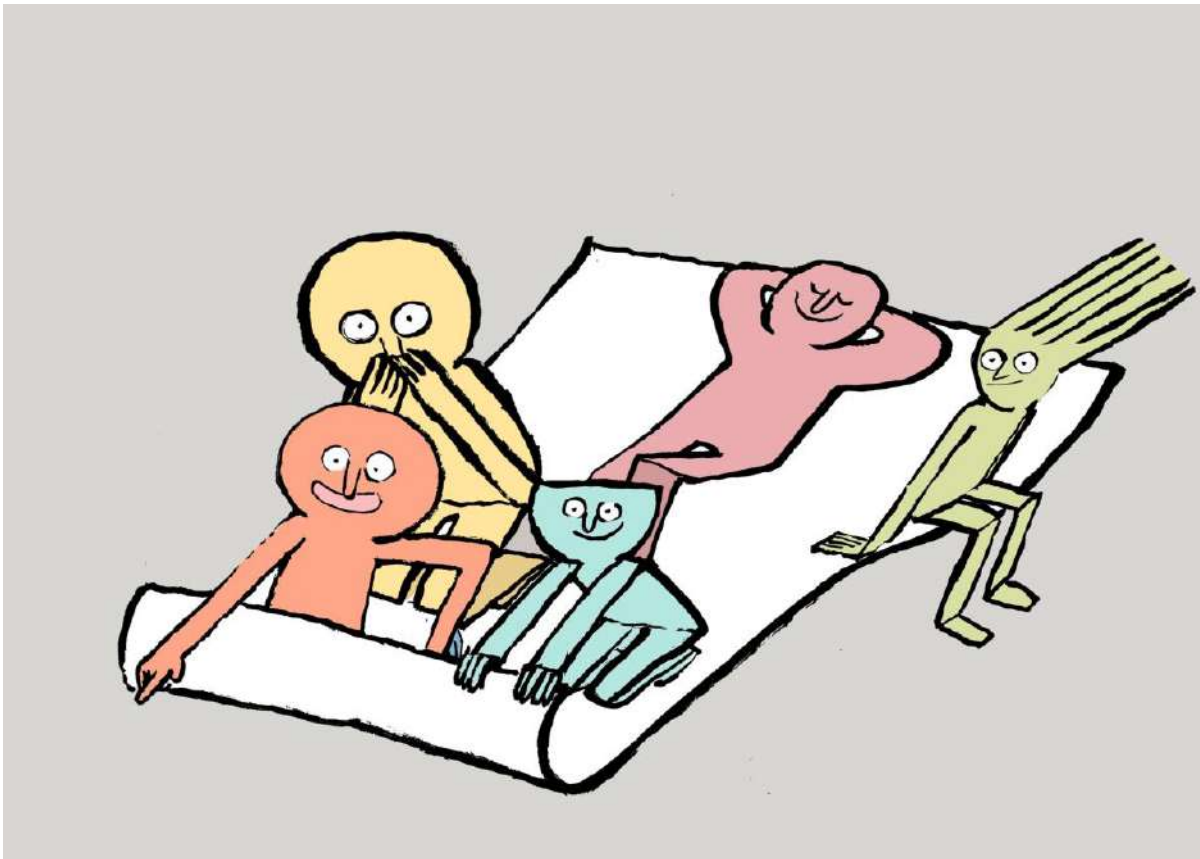
イラストから変幻自在に作品を制作し続けるビジュアルアーティスト
ジャン・ジュリアン初の宙に浮く作品「The Departure」

2022年10月26日(水)より公開

銀座エリア最大級の商業施設「GINZA SIX」は、2022年10月26日(水)～2024年春(予定)までの期間、施設中央に位置する吹き抜け空間において、多彩なイラストや、写真、動画、インスタレーションの制作など幅広い分野で活躍しているビジュアルアーティスト、ジャン・ジュリアンによる新作アート「The Departure」を展示します。

GINZA SIXでは、「銀座から世界へ」をテーマに文化発信拠点として、世界的に活躍する注目のアーティストやクリエイターとのコラボレーションにより、感性を刺激するインスタレーションやアート作品を館内各所に展示しています。ショッピングを楽しみながら、本格的なアートに触れられ、文化的な体験を感じられる身近な美術館のような存在として支持されています。中央吹き抜け空間では、開業時に話題となった草間彌生をはじめとする、世界で活躍するアーティストの作品を展示し、クリエイティブなエネルギーと驚きの要素に満ちた、感性を刺激するアートプログラムを展開してきました。

そのGINZA SIXを象徴する中央吹き抜けアートに新たに登場するのは、世界各国で展示をしながらイラストから変幻自在に作品を制作し続けるビジュアルアーティスト、ジャン・ジュリアン。「The Departure」は、パブリックアートとして大規模なスケールに挑戦した、自身初の宙に浮くインスタレーションです。



インスタレーション概要

2021年の個展で生まれた「PAPER PEOPLE」は「自分を生み出そうとしたクリエイターに見捨てられたことに気づき、心細さから、紙で仲間を生み出そうと閃いたキャラクター」だ。今回のGINZA SIXでは地上から離れ空飛ぶ紙の絨毯に乗って、世界を探検する旅へ出発するというテーマ。大小様々な5つの絨毯に乗った「PAPER PEOPLE」が自由自在に吹き抜け空間を飛び回る。そのタイトルは「The Departure」。すなわち「出発」を意味する。GINZA SIXでは実際には紙でなく、金属製の素材を使った「PAPER PEOPLE」が、ジャンのアートとして初めて宙を舞う。

【作 品 名】 The Departure

【アーティスト名】 ジャン・ジュリアン

【展 示 場 所】 GINZA SIX 2F 中央吹き抜け

【展 示 期 間】 2022年10月26日(水)～2024年春(予定)

【サ イ ズ】 高さ8メートル

主催:GINZA SIX リテールマネジメント株式会社

協力:NANZUKA

アーティストメッセージ(作品に込めた思い)

「The Departure」は「PAPER PEOPLE」物語の第三章。「PAPER PEOPLE」は2021年に渋谷パルコミュージアムでの個展で生まれ、今年7月にはフランスFRACブルターニュ(ブルターニュ現代美術館)に移動し、10月からは東京のGINZA SIXで発表されます。これからも「PAPER PEOPLE」の探検は世界中で続いていきます。紙に表現されたアイデアと同様に、他のアイデアよりもうまく表現することができて、離陸をすることができるものもあればそうでないものもあり、「PAPER PEOPLE」はそれらを体現しているとも言えます。紙の切り抜きのシンプルさは、誰もがアクセスができ子供の頃の遊びを思い起こさせますが、時として日常的なスケールを超えて観るものを新鮮な驚きの中に引き込むことがあります。

ジャン・ジュリアン / Jean Jullien プロフィール

ビジュアルアーティスト

2008年にロンドンのセントラル・セントマーチンズを卒業した後、2010年にロイヤル・カレッジ・オブ・アートにて修士号を取得。イラストレーターとして、New York Times、National Geographic、RCA Records、Le Centre Pompidou、Hermès、Petit Bateau、Vogueなど様々なクライアントに作品を提供する傍ら、ペインティング作品の製作も精力的に行っており、これまでサンフランシスコ、ロンドン、ベルリン、シンガポールなど世界各地で展覧会を開催。闘士星矢やドラゴンボール、シティハンターといった日本の漫画作品の数々や、フランスのバンドシネと呼ばれる漫画作品、フランスのポスターアーティストであるサヴィニャック、絵本作家のトミー・ウンゲラー、イラストレーターであり漫画家のジュアン=ジャック・サンペなどからインスピレーションを受けている。ウィットに富んだ作品は、ファインアートにとらわれず、幅広いカルチャーから自然と育んだ創造性から生まれている。

<代表作品>



PAPER PEOPLE



©Julia Andréone

Phaidon社より今年5月に刊行した作品集「Jean Jullien」の出版記念として、パリの老舗アートギャラリー「イヴァン・ランペール」が開催した個展で壁に描いた画。PAPER PEOPLEの物語を辿る。

PAINTING



©Alice Gallery

海辺の街で育ったジャンがこよなく愛するサーフインは、多数の絵画のモチーフに。今年4月、ブリュッセルのアリスギャラリーでの個展「Bye Bye Blue」で発表した壁画付き絵画の最新作。



©Alice Gallery

ジャンの個人的な経験を反映する絵画と、イラストの緩やかな統合を目指し、キャンバスの枠を超え、周りの壁をも描いた斬新なニュースタイル。アリスギャラリーの個展「Bye Bye Blue」より。

中央吹き抜けアート初、架け替えを公開「Behind the scenes」

GINZA SIXの初の試みとして、2022年10月23日(日)～25日(火)までの3日間、中央吹き抜けアート架け替えの様子を公開します。期間中、ジャン・ジュリアンのイラストを施したオリジナルユニフォームを着用した職人達が、「PAPER PEOPLE」を楽しく展示していきます。大規模アートが完成していくまでの工程「Behind the scenes」をぜひお楽しみください。

【開催場所】GINZA SIX 2F 中央吹き抜け

【開催期間】2022年10月23日(日)～2022年10月25日(火)(予定)

※安全のため、ご覧いただけるエリアは限られます。

※作業工程により、予告なく中止になる可能性があります。



©Jean Jullien courtesy of Nanzuka

<GINZA SIX 基本情報>

【TEL】03-6891-3390 (GINZA SIX総合インフォメーション 受付時間10:30～20:30)

【ADDRESS】〒104-0061 東京都中央区銀座6丁目10-1

【HP】<https://ginza6.tokyo/>

□営業時間 ショップ・カフェ(B2F～5F) 10:30～20:30 レストラン(6F、13F) 11:00～23:00

※一部の店舗、レストランは営業時間が異なります。

※詳細は公式ホームページをご確認ください。

※営業日時については、変更になる場合がございます。

※店内の状況などにより、予告なく入店規制を行う場合がございます。

□休館日 不定休

□アクセス 東京メトロ 銀座線・丸の内線・日比谷線「銀座」駅から地下通路にて直結
駐車場完備(お買い上げ金額に応じたサービス有)

<本件に関する報道関係者からのお問合せ先>

GINZA SIX PR 事務局 (株式会社サニーサイドアップ内)

担当: 荒川(080-7045-8071)、戸田(080-7255-9952) FAX: 03-5413-3050 E-MAIL: ginzasix_pr@ssu.co.jp